

## 第16回 法人会全国女性フォーラム静岡大会の報告

令和4年4月14日（木）に第16回法人会全国女性フォーラム静岡大会が「ふじのくに「地域で学び、文化でつなぐ」～女性の力～」をキャッチフレーズに静岡市で開催され、全国から女性部会員を中心に約1400名が参加されました。徳島県からは4ブロックからの参加があり、そのうち徳島法人会女性部会では3名が参加いたしました。

当日は、あいにく小雨が降り富士山は姿を見せてくれませんでした。ツインメッセ静岡会場には、絵はがきコンクール作品が展示され、物産展も大変盛り上がり、静岡県女性部会・法人会の方々のきめ細やかな歓迎を受けました。

第1部は俳優の別所哲也氏の「ショートフィルムのチカラ！」と題した記念講演でした。

別所氏は、大学を卒業後すぐにハリウッドデビューをされ、そこで「日本はモノづくりは上手だがモノガタリは下手だ。」との言葉に触発された。世界は、自分が志せば広がる。冒険は自分で始めるものだ！アメリカで出会った様々な価値観と多様性。自分が何者であるか！に向き合う。そこで「伝えるチカラ」としてショートフィルムに可能性を見出した。

「多くのモノガタリを重ね、そこにあなた自身のモノガタリを重ね、あるべき世界を創出しよう！」と優しく語られ、短編の映画4本を上映された。

30年近く東京で世界短編映画祭（25分以内）を主宰されているだけあって、どれもおもしろく考えさせられ余韻の残る映画であった。

第2部の大会式典では、主催者挨拶、来賓祝辞に続いて静岡法人会女性部の各ブロックの活動がスクリーンで報告されました。

大会宣言では租税教育など税の啓発活動と、社会貢献活動の一環として取り組んでいる「税に関する絵はがきコンクール」を更に充実させていく。また我が国では少子高齢化が進み労働人口が減少していることもあって、特に女性が社会で活躍することが求められている。一人ひとりが輝く存在として上のステージに向かい更に女性部会の大きな輪を、広げよう。と宣言されました。徳島法人会の今後の取り組みに大変参考になりました。

第3部の懇親会では、コロナ渦にもかかわらず女性部会の心温まるおもてなしを受けました。静岡の特産品を使用したお弁当、舞台の上では太鼓の演奏が賑やかに始まり、会員の方が茶摘み姿で「ちゃっきり節」を披露され盛り上げました。最後に来年4月13日開催予定の愛媛の40名の会員の皆様の野球拳が行われフィナーレとなりました。

展示ホールでは、税に関する絵はがきコンクールの全国の優秀作品が展示され、高松局管内では、徳島法人会からの作品が名前を伏せられ展示されていました。

以上、とても有意義な静岡大会でありましたことを報告させていただきます。

今後も他の法人会の良いところを吸収し、よりよい活動を目指していきたいと思っております。